

令和6年度 水泳指導補助等業務について

教育指導室

実施校 【前期】東条小学校 4.5.6 年 【後期】東条小学校 1.2.3 年
 大伴小学校 3.5.6 年 大伴小学校 1.2.4 年
 小金台小学校 3.5.6 年 小金台小学校 1.2.4 年

実施期間 令和6年4月22日（月）～令和7年3月21日（金） 9:00～10:00（移動時間別）

実施場所 富田林イトマンスイミングスクール（各校より送迎バスを利用）

施設写真

①プール内



②ロッカールーム



③シャワー室



④送迎バス（全2台）



1. 実施内容について

本年度モデル実施している水泳指導補助等業務については、1日に1クラスずつ実施している。各校から、スイミングスクールへは、担任及び付き添い教員の引率のもと、委託先の送迎バスで移動している。

また、1クラスに対して、4名のコーチがそれぞれの子どもの実態にあわせた技術指導を行い、担任を含め約3名の教員が子どもたちの観察、評価、支援にあたっている。前期に実施した中・高学年では、主に、顔つけや水慣れの練習、10m前後の泳ぎの練習、25mのクロールを中心とした練習、25m以上のクロールや平泳ぎを中心とした練習を行う4つのコースに分かれ、それぞれのコースに1名ずつコーチがついて学習を進めた。

本モデル実施により、学校の水泳学習と比較して、入水時間を長くとることができ、それぞれの子どもの技術や成長段階に応じて、きめ細やかで丁寧な指導を行うことができています。

2. 前期のアンケート結果

内 容 モデル実施の効果を把握するために、アンケート調査を実施した。

実施方法 児童：グーグルフォームでのアンケート

教員：紙によるアンケート

学校：グーグルフォームでのアンケート

回 答 数 児童：500件

教員： 18件

学校： 13件（モデル実施校以外の小学校）

●アンケート（大伴小学校・小金台小学校3・5・6年生、東条小学校4～6年生）

①児童アンケートより（500名）

		そう思わない ← % → とても思う			
		1	2	3	4
①	水泳学習に楽しく参加することができましたか。	3.2	6.8	22.4	67.6
②	室内プールは、泳ぎやすかったですか。	3.2	4.2	24.6	68
③	これまでの水泳学習より、たくさん泳ぐことができましたか。	4.2	6.4	20.4	69
④	スイミングスクールでの水泳学習で泳ぎが上手になりましたか。	7.2	7.6	25.8	59.4
⑤	着替えや準備、バスの乗り降りはスムーズにできましたか。	2.8	9	31.8	56.4

②教員アンケートより（18名）

		そう思わない ← % → とても思う			
		1	2	3	4
①	スイミングスクールによる水泳学習は、子どもたちの泳力向上につながり、効果的であると思う。	0.0	0.0	5.6	94.4
②	水泳学習時に複数のコーチが配置されることは、安全面からも効果的だと思う。	0.0	0.0	0.0	100.0
③	水泳学習を委託することは、水質管理や水位の調整等を含め、教職員の負担軽減につながっていると思う。	0.0	0.0	22.2	77.8
④	天候に左右されにくい室内プールで水泳学習を実施することは、計画的な学習の実施につながると思う。	0.0	0.0	0.0	100.0
⑤	スイミングスクールによる水泳学習を今後も継続するべきだと思う。	0.0	0.0	16.7	83.3

③学校アンケートより（モデル実施の学校を除く13校）

【学校での水泳学習の課題について、お聞かせください。（学習面、安全面、その他含む）】

- ・教職員の人数が少ないので、陸上監視などの職員の確保が難しい。
- ・機械管理、水質管理、水量管理、温度管理など損害の絡む業務負担。
- ・曇天の日は水温気温が低く入水不可、晴天の日は暑さ指数が高すぎて入水不可となり、温暖化ゆえ学習環境を整えることが難しいと感じる。
- ・水泳が苦手な児童にとっては冷たい水やシャワーも学習の妨げとなっている。

等